資生堂

「ベネフィーク」から新ヘアケアライン発売

資生堂は3月21日、化粧品専門店専用ブランド「ベネフィーク」より、新ヘアケアライン（全2品目8品種、ノープリントプライス）を発売した。

1972年に誕生した「ベネフィーク」は、1996年に化粧品専門店専用ブランドとして生まれ変わり、その後も進化し続け、2013年にメークアップをリニューアル、2014年5月にスキンケアに独自の美容法「°C（ドシー）美容」を採用し、イノベーションを図った。そして同年9月には、「見た目年齢」など顔全体の印象を左右するヘアカテゴリーの強化として、頭皮用育毛美容液「ベネフィーク スカルプエッセンス」を発売し、好調に推移している。今回はヘアカテゴリー強化の第2弾として、シャンプー、ヘアトリートメントを新たに投入する。

新ヘアケアラインは、髪のパサつきやうねり、ハリ・コシの低下などで「年々髪形が決まらなくなってきた」と感じている大人の女性を対象とし、すこやかな髪のために頭皮の環境を整える「浄化」、髪のダメージの「補修」という2つのアプローチで、髪をふんわりつややめく効き髪に導く。

ベネフィーク シャンプー I・II（本体＝各450mL、レフィル＝各350mL）▽ベネフィーク ヘアトリートメント I・II（本体＝各450g、レフィル＝各350g）

「クレ・ド・ポー ボーテ」より新パウダーファンデーション

資生堂は3月21日、ハイプレステージブランド「クレ・ド・ポー ボーテ」より、新ベースメークアップ（4品目11品種、500～9000円）を、資生堂インターナショナルを通じて発売した。

今回のテーマは「Stage the Skin～肌を舞台に上げるように、肌を主役にする～」。ベースメークアップをまとったときの肌の美しさが、その人の人生観・価値観までも輝かせていくような肌づくりを目指していく。

昨年9月21日には、第1弾として、リキッドタイプのファンデーションを配置しているが、今回、これに続く第2弾として、ユーザーからの要望が高く携帯性にも優れたパウダータイプを投入するに至った。

中心商品である新ファンデーション「タンプードルエクラ」は、肌にあたる光の拡散、透過、反射の効果に優れた粉末等を配合することで、「光の層」をまとったかのような、肌の表面と内側から輝くような仕上がりを実現するという。

タンプードルエクラ（レフィル、8色各11g 9000円、SPF22・PA++）▽パンソー（タンプードル）（専用ブラシ、1種2000円）▽スポンジ（タンプードルエクラ）（1種500円）▽ケース（専用ケース、1種2500円）

コーセー

「雪肌精 粉雪パウダー」発売

コーセーは4月16日、和漢植物成分配合のスキンケアブランド「雪肌精」から、ふんわり明るい透明感が続く、粉雪のようにキメの細かな純白のフェイスパウダー「粉雪パウダー」（11g 3500円、SPF20・PA+++）を発売する。

「粉雪パウダー」は、粉雪のように軽くキメ細かな純白パウダーが、溶け込むように肌に密着し、やわらかな透明感に満ちた仕上がりが持続するルースパウダー。

肌上をするすると伸びに広がり、皮脂に濡れてもくすまない板状粉体「粉雪クリスタルパウダー」が、クリスタルのような透明感と上質なツヤにより、ふわっと明かりを灯したような、やわらかな質感を演出する。

皮脂に濡れてもくすまないので、時間が経ってもテカりにくく、つけたての美しい仕上がりが持続する。

また、板状粉体の表面に、紫外線カット粉体を被覆して配合しているので、最小限の粉体量で、効率よく紫外線を防ぐ。肌との親和性に優れたアミノ酸パウダー配合により、粉雪のように軽いのに、肌にしっとりとなじむ。

ブランドを象徴する「和漢植物エキス」などの保湿成分も配合しており、つけている間中、乾燥から肌を守る。

フェイスパウダー市場は、BB・CCクリーム使用者の増加とともに伸長しており、ベースメークの「仕上げ用」「化粧直し用」として使用者が拡大傾向にある。

今回、「雪肌精」では、一昨年4月の発売以来、好調な販売を続ける「ホワイトBBクリーム」に加えて、特徴ある使用感のフェイスパウダーを新たに投入することにより、ブランドの目指す「透明美肌」を叶えるアイテムを拡充し、ベースメークにおける顧客満足度の向上を図る。

花王

「やわらかさ」「すばやい吸水性」両立した新「ハミング」誕生

花王は3月28日、柔軟仕上剤「ハミング」（本体各600mL、つめかえ用各540mL、オープン価格）を刷新し、「オリエンタルローズの香り」「フローラルブーケの香り」「フルーティグリーンの香り」の3香調で展開する。

近年、「香り」や「抗菌」「防臭」といった付加価値ニーズの高まりにより柔軟仕上剤市場は伸長が続いているが、同社の調査によると、依然として本来の機能である「やわらかくする」ことが柔軟仕上剤の一番の使用目的となっている。さらに、タオルの使い心地や肌着などの衣類の着心地を考えると、素肌にやさしいやわらかさだけでなく、汗などの水分を肌からすばやく吸収することも大切だが、「やわらかさ」と「すばやい吸水性」を高いレベルで両立することは、これまで技術的に困難だった。

今回の刷新にあたっては、新開発した同社独自の「水分コントロール技術」によって、ハミングならではのやわらかさと、すばやい吸水性を両立させることに成功した。タオルや衣類が肌に触れると、すばやく表面の水気を吸収するので、さらに「素肌おもい」のふわさらな仕上がりを実感できるという。

「ロリエ エフしあわせ素肌 ふわふわスリム」改良

花王は3月28日、ムレがこもらず肌にやさしい生理用品「ロリエ エフしあわせ素肌 ふわふわスリム」（3種、オープン価格）を改良発売する。

同社によると、生理期間中に、デリケートゾーンの肌が敏感になりがちであるという人は7割近くにのぼり、「ムレ」による不快感が具体的な悩みとして最も多く挙がるという。

そこで今回の改良では、吸収力の向上をめざし「偏在化ブロック吸収体」を採用。従来から採用している「ふわふわ凹凸シート（表面材）」と「全面通気性バックシート」に加え、ブロック化した吸収体の中央部分に厚みを持たせることで、経血の広がりが低減され、吸収力が約1・3倍アップし、ムレにくくなったという。

ふわふわスリム（多い昼用羽つき、26コ）▽同（多い昼用羽つき、22コ）▽同（特に多い昼用羽つき、18コ）

カネボウ

「トワニーエスティチュードホワイト」を改良

カネボウ化粧品は「トワニー」の「エスティチュードホワイト」ラインを「WTクリア」（写真）ラインとして3月16日にリニューアル発売した。全品にうるおい環境をサポートする複合植物成分ボタニカルエッセンスと、保湿成分メラノガード（ツボクサエキス、タチバナエキス）、ミネラル酵母、ゴールデンカモミールを、化粧水と乳液には水溶性ビタミンC（L－アスコルビン酸2－グルコシド）も配合している。

パッケージは白を基調にソフトピンクとボタニカルのレリーフで女性らしさを表現。既存のエイジングケアライン同様、握力の弱い人でもボトルを落としにくいよう上部のレリーフをエンボス加工にしたユニバーサルデザインを採用した。

店頭では、誘導美容液と化粧水・乳液の「美肌3品」を、うるおいに満ちた透明感あふれる肌をキープするお手入れ習慣の3ステップとして提案する。

「WTクリア」ライン／クリアクレンジングクレイ（医薬部外品、120g3500円）＝毛穴やキメに入り込んだメーク汚れや皮脂を洗い上げるクレンジングクリーム。▽クリアソープ（同、120g3000円）＝古い角質を洗い流し、透明感のある肌へと導くクリーム状洗顔料。▽クリアリフレッシャーc（60mL5000円）＝後から使う化粧品がなじみやすい肌に整える誘導美容液。▽クリアローションI・II・III（各180mL5000円、レフィル各180mL4700円）＝うるおいと透明感あふれる肌に導く薬用美白化粧水。▽クリアエマルジョンI・II（医薬部外品、各100mL6000円）＝うるおいと透明感をもたらす薬用美白乳液。

「インプレスIC」に限定コラボアイテム

カネボウ化粧品は3月20日、「ニコライ・バーグマン×Impress ICスペシャルセットSS」（1万円）を数量限定で発売した。

世界で活躍するフラワーアーティスト「ニコライ・バーグマン」とのコラボレーション第一弾商品で、「インプレスIC リファイニングローション」と「同エマルジョン」の現品に、ニコライ氏がデザインを監修したオリジナルミラーをセットした。購入者には抽選でニコライ・バーグマンのプリザードフラワーボックスをプレゼントする。

3月1日～5月14日までのコラボレーション期間はスペシャルセットの発売にあわせて店頭ビジュアルや商品ディスプレイ、手提げ袋などを特別デザインにする他、ビューティカウンセラーもニコライ氏が監修したユニフォームを着用する。

主要ブランドから美白アイテムを発売

アルビオン

アルビオンは3月16日、「エクサージュホワイト」「アンフィネスホワイト」から薬用美白アイテム（医薬部外品、5000～1万2000円）を発売した。

薬用美白美容液「エクサージュホワイト ホワイトニング イノベーション」（医薬部外品、40mL5000円、写真上）は、『メラニン生成がはじまる前に、スイッチOFF』という明確な発想で、早い段階からアプローチし、シミを未然に防ぎ、明るい素肌に導く。

また、みずみずしいベースが肌（角層）に溶け込むように浸透するので、透明感と澄み切った明るさが肌に広がるという。

薬用美白クリーム「アンフィネスホワイト リペア インテンス クリーム IA」（医薬部外品、30g1万2000円、写真下）は、春夏の環境下で低下しやすい大人のハリを徹底して追求し、フリーラジカルの発生で外側の細胞膜がダメージを受けると細胞全体の機能が低下し肌のハリ・弾力に影響することに着目。線維芽細胞のはたらきを活性化する成分として西洋夏雪草エキス「シモツケソウエキス」を配合した。

美白有効成分がメラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐとともに、濃厚なクリームがしっとりと包み込み、引き締めながらハリを与えるという。